

1994－1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地 において確認された昆虫目録

野村，周平

国立科学博物館動物研究部 | 九州大学大学院比較社会文化学府環境変動部門生物インベントリー講座

紙谷，聡志

九州大学大学院農学研究院昆虫学教室

<https://doi.org/10.15017/26213>

出版情報：比較社会文化. 19, pp.85-112, 2013-03-20. Graduate School of Social and Cultural Studies, Kyushu University

バージョン：

権利関係：

論文

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地 において確認された昆虫目録

A list of insect species recorded from the destination of the Ito Campus of Kyushu University in 1994-1995

2012年12月20日受付, 2013年1月9日受理

野村 周平^{i) ii)}・紙谷 聡志ⁱⁱⁱ⁾

Shûhei NOMURA, Satoshi KAMITANI

要 旨

1994年夏から1995年春にかけて、九州大学伊都キャンパス予定地(当時)において3回行った昆虫相調査の結果を報告した。合計12目148科725種の昆虫がリストアップされた。各調査回に確認された種数は、1994年夏季が564種、同年秋季が121種、翌年春季が175種であった。リスト及び考察は1995年当時に著者らが製作した記録に基づいており、2012年現在のコメントを付記した。現在の伊都キャンパスにおける昆虫相が改めて調査され、本稿に示された20年近く以前の昆虫相と比較することが強く望まれる。

キーワード: インベントリー、九州大学、伊都キャンパス、昆虫相、1994-1995

1. 調査とデータの再発見の経緯

1994-1995年当時、筆者の一人野村は九州大学農学部昆虫学教室の助手をしており、同教室の主任教授は森本桂博士であった。紙谷は同教室の大学院生であった。当時、九州大学の新たな移転先が福岡市西区元岡を中心とする地区に決まり、移転準備に先立って「環境影響調査」が進められることになった。その一環として、移転先の自然環境に関する基礎データをそろえておかなければならないということになり、森本教授がその任に当たることになった。実地の作業を助手の野村と昆虫学教室の院生、学生で行うことになり、春、夏、秋の3回にわたって実地調査を行った。その結果の一部は、平成12年に発行された「九州大学新キャンパス総合移転事業環境影響調査書」において公表されたが、学術的な見地からの報告はまとめられないまま、野村の手元に残っていた原稿のファイルもデータを取り出すことができなくなってしまっていた。最近になって、紙谷の手元に調査結果を

含む報告書の原稿が残っていることが分かったので、野村がそれを再編集して、昆虫目録の分だけでも学術的なデータとして再利用できるようにしようと考えた。

2. 調査地域および日程・調査方法

1) 調査地の概況(調査当時)・調査の概要

調査地である九州大学新キャンパス予定地は、当時、福岡市西区元岡・桑原地区、志摩町桜井・馬場地区、前原市泊地区の3つの地区からなっていた。このうち、志摩町と前原市は現在合併して糸島市になっている。調査地の当時の概況、および調査方法については、前述の報告書に以下のように記録されている。「これらの地区の植生は常緑広葉樹二次林、落葉広葉樹二次林、スギ・ヒノキ針葉樹人工林などに加えて、水田や畑地、休耕田のように草原的な環境も存在するので、標高が120m以下という丘陵地にも関わらず、比較的多様な昆虫が生息している。また、大小様々な溜池や小河川が存在するので、

ⁱ⁾ 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 国立科学博物館動物研究部
e-mail: nomura@kahaku.go.jp

ⁱⁱ⁾ 環境変動部門 生物インベントリー講座

ⁱⁱⁱ⁾ 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学大学院農学研究院昆虫学教室
e-mail: kamitani@agr.kyushu-u.ac.jp

少数ながらも水生・半水生昆虫が生息している」。

「調査地内に4つのルート(R1~R4)を設定し、調査を行った。R1は元岡地区の石岳から尾根沿いに予定地中央に向かう500mのルートである。ルートの南半分は常緑広葉樹二次林とヒノキ人工林に覆われているが、北半分の尾根沿いはオープンランド的な要素が強くなる。R2は元岡地区の元岡付近の溜池から予定地中央に向かう500mのルートである。このルートはスギ人工林が主体に、常緑広葉樹二次林、果樹園などが混ざった状態になっている。R3は元岡地区の大坂付近の300mのルートである。ルートの入り口付近には水田があり、奥にはスギ人工林がルートの両脇にある。R4は桜井地区の溜池付近の300mのルートであり、常緑広葉樹二次林とスギ人工林が主体である」。当時の調査地の景観については、写真が残っていたので、図1~11に示す。比較のため、近年(2011年1月)の同地の景観を図12に示す。(2012年現在のコメント：ただし上記のR1~R4は以下のリスト中では区別されていない。調査ルートに関する補足として、R1は西区元岡集落から石ヶ岳を通り、現在のテニスコート付近へ通じるルート、R2は現在の生物多様性保全ゾーン内を通るルート、R3は大阪の池(西消防署元岡出張所前)から付属図書館伊都図書館へ通じるルートである。R4のルートは図13に図示したが、当時の記録が十分に残っておらず、この点についてのみ確実でない(図中?印で示した。)

2) 調査日程

以下に示すように夏季、秋季、春季の3季に渡って現地調査を実施した。いずれの調査も、昆虫の行動が活発になる天候が晴れの日に行った。

- 1回目(夏季) 1994年7月7日~7月10日
- 2回目(秋季) 1994年10月3日~10月7日
- 3回目(春季) 1995年4月24日~5月6日

3) 調査方法

調査地は主に二次林と人工林に覆われているが、これ以外にも竹林、果樹園、水田、畑地、溜池、小河川などがあり比較的多様な環境があるといえる。昆虫は様々な生息環境に生息し、特殊な習性をもつ種が多いために、昆虫相全体を把握するためには多くの調査方法が必要となる。調査方法は、見つけ採り法、スウィーピング法、ビーティング法、餌木トラップ法、バイトトラップ法、ライトトラップ法、マレーズトラップ法、土壌昆虫採集法を用いた。以下に、各採集法の説明を挙げる。

a. 任意採集

基本的な任意採集の方法は「見つけ採り法」である。

この方法は、チョウやトンボのように大型で飛翔するタイプの昆虫に有効である。また、草木の葉上あるいは枝に止まっている昆虫や、地面を歩行している昆虫、石の下に生息している昆虫などもこの方法で採集できる。

スウィーピング法(sweeping)は、木や草を捕虫網ですくいとりながら採集する方法である。これは草木に止まっているすべての昆虫を採集することになり、多様な昆虫を採集することが可能である。ビーティング法との相違点は、捕虫網を使用することにより昆虫が網の奥に落ち込み、ハチやハエなどが逃げにくくなるので、行動が敏捷な昆虫の採集に適している。また、背丈の低い草本上で生活する昆虫に対しても適している。

ビーティング法(beating)は、木の枝や草などを棒で叩き、昆虫を落下させ、採集する方法である。スウィーピング法との相違点は、枝葉に対する衝撃が格段に大きいので、枝葉に強固にしがみついている昆虫に対して適している。

餌木トラップは、キクイムシやカミキリムシなどの材穿孔性昆虫の採集に極めて有効な採集法である。50cm四方の黒色のナイロンネットを地面に敷き、その上に長さ約30cmのアラカシの丸太を10本積み重ね、更にその周囲を同じくアラカシの枝で覆ったものをR2に2箇所設置した。

b. バイトトラップ

バイトトラップ(bait trap)は、餌や餌と同じ匂いがするものを用いて昆虫をおびき寄せて採集する方法である。直径6cm×深さ8cmの紙コップに餌(夏季と秋季は「すしのこ」、春季は「蛹粉」)を入れ、各ルートごとに30個づつ土中に埋めた。設置期間は4日間である。2012年現在のコメント：また、当調査においては、多目的バイトトラップ法といえる「ノムラホイホイ」の開発を行った。この方法や開発の経緯については、野村(1995)を参照されたい。本トラップによる成果も以下の目録に盛り込まれているが、他の採集法と区別されてはいない。

c. ライトトラップ

ライトトラップ(light trap)は、走光性をもつ昆虫を人工灯におびき寄せて採集する方法である。光源には200W水銀灯、もしくは、7本の20W蛍光灯(ブラックライト、植物生育灯、白色灯)を用い、縦1.5m×横2mの白布に設置した。

調査時間は日没直前(薄暮)から始めた。夏季調査では午後7時半から午前0時まで、秋季は午後6時から午後10時まで、春季は午後7時から午後10時まで行った。トラップの設置場所はR1およびR2の2箇所である。

d. マレーズトラップ

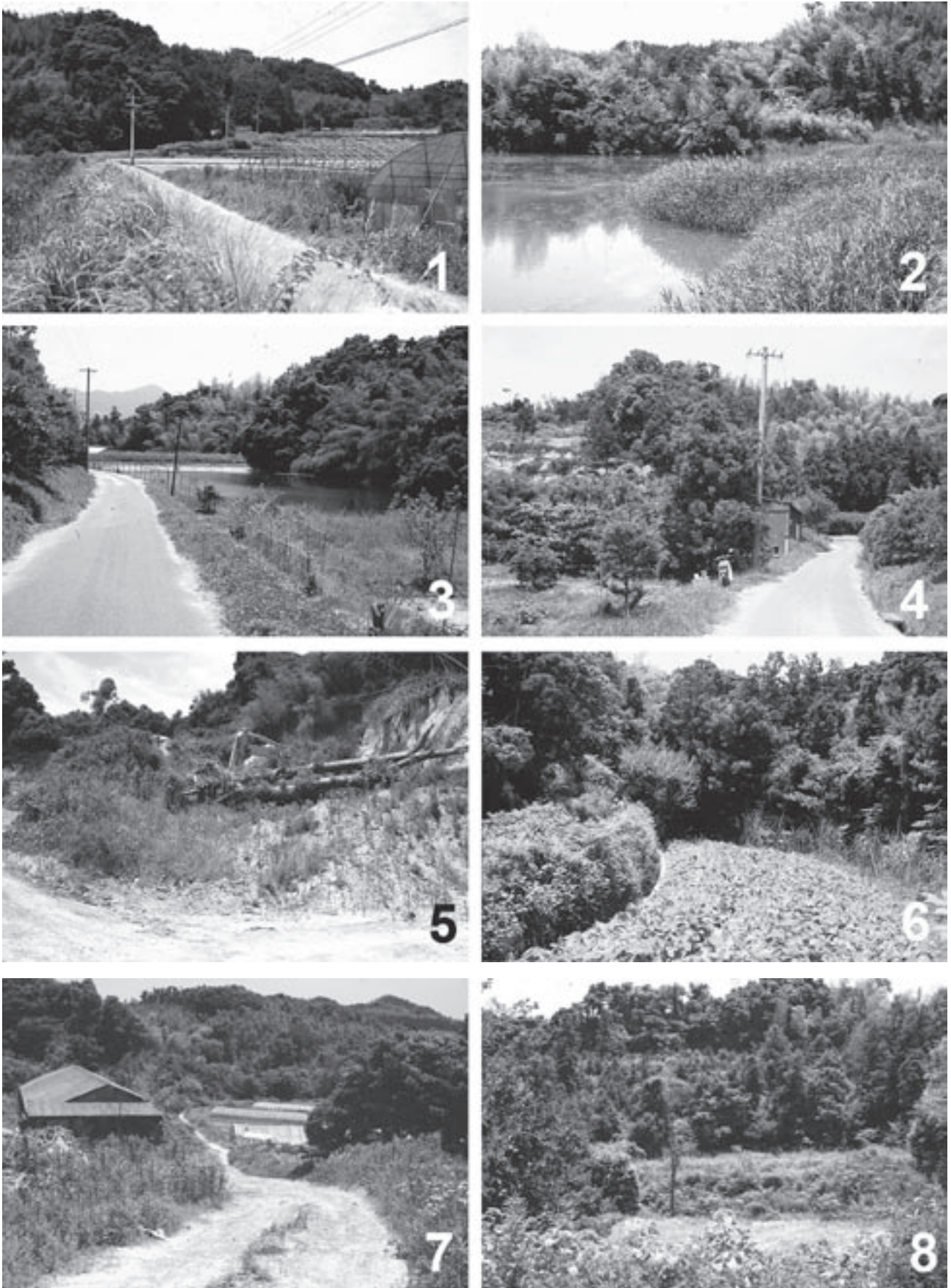


図1～8. 九州大学伊都キャンパス建設予定地の景観(1995年7月)



図9～11. 九州大学伊都キャンパス建設予定地の景観(1995年7月)

図12. 現九州大学伊都キャンパス生物多様性保存ゾーンの景観(2011年1月)



図13. 調査地におけるR1～4の位置を示す地図

マレーズトラップ (Malaise trap) は、R. Malaise 博士の考案したテント型捕虫トラップである。このトラップは、飛翔中の昆虫が平板や壁などの障害物に当たると上方へ移動し、逃げ道を探そうとする性質を応用したものである。トラップの形状は様々なものがあるが、この調査では三角型のものを3つ使用した (青色で高さ2.5 m×長さ5 mのものを1つ、黒色で高さ1.8 m×長さ3 mのものを2つ)。トラップの設置場所は、すべてR 2に設置した。

e. 土壌昆虫調査

地表付近の落葉間や土壌中に生息する昆虫は種数・個体数とも非常に豊富であるが、一般に体のサイズが著しく小さいことから採集が困難である。これらの昆虫を採集するために、目が約3 cmのザルを用いて落葉・腐植土をふるい、大きな不要物を取り除いた。残った土には土壌昆虫が含まれているので、ベルレーゼ(ツルグレン)装置によって採集した。採集場所はR 1およびR 2である。

以上のほか、チョウ類の生息発生状況を把握する目的で、トランセクト調査を実施したが、その調査結果については以下に搭載されていないので、調査方法の詳細については省略する。

3. 調査結果と考察

以下に確認された昆虫のリストを掲げる。リスト中の

和名および学名は平嶋監修、九大昆虫学教室・日本野生生物研究センター共同編集「日本産昆虫総目録」に従っている (平嶋1989)。ただし、ヨコバイ類の分類体系、クロミヤクイチモンジヨコバイ、セグロヒメハナノミ、ニセハリアリの学名については、それぞれOman *et al.* (1990)、Ross (1968)、黒澤・久松・佐々治 (1985)、日本蟻類研究会 (1989) を参考にした。種の学名および科の構成については上記の出典に基づく1995年当時のものを改変していない。これは将来、本リストを土台として現在および将来の昆虫相と比較する場合を考慮して、本リストが2012年現在ではなく、1995年当時の知識に基づいていることを明確に示すためである。但し以降の学名等の変更が明確なものについてはリスト末尾の脚注に示した。

また、確認された時期については、春、夏、秋に分けて示したが、前章に示した通り、春は1995年、夏、秋は1994年のデータに基づいている。

1) 福岡市西区元岡九州大学伊都キャンパス建設予定地産昆虫リスト(1994-1995)

以下に示すデータは、確認された種ごとに、種番号、和名、学名、確認された季節を列記した。ただし学名中の命名者名に伴うウムラウト、アクサン等綴り字記号は省略したので、この部分必ずしも正しい表記にはなっていない。

イシノミ目

1	イシノミの一種	Machilidae sp.	夏
---	---------	----------------	---

トンボ目

イトトンボ科

2	クロイトトンボ	<i>Cercion calamorum calamorum</i> (Ris)	夏
3	アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i> (Rambur)	夏

モノサシトンボ科

4	モノサシトンボ	<i>Copera annulata</i> (Selys)	夏
---	---------	--------------------------------	---

オニヤンマ科

5	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i> (Selys)	夏
---	-------	--------------------------------------	---

ヤンマ科

6	ヤブヤンマ	<i>Polycanthagyna melanictera</i> (Selys)	夏
---	-------	---	---

トンボ科

7	ハラビロトンボ	<i>Lyriothemis pachygastra</i> (Selys)	夏
8	シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i> (Uhler)	夏
9	オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum triangulare melania</i> (Selys)	夏
10	ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i> (Fabricius)	夏

11	マユタテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i> (Selys)		秋
ゴキブリ目				
チャパネゴキブリ科				
12	ウスヒラタゴキブリ	<i>Onchostylus pallidiolus pallidiolus</i> (Shiraki)		夏
カマキリ目				
カマキリ科				
13	コカマキリ	<i>Statilia maculata</i> (Thunberg)		秋
バッタ目				
カマドウマ科				
14	カマドウマの一種	Rhaphidophoridae sp.		夏
ケラ科				
15	ケラ	<i>Gryllotalpa fossor</i> Scudder		夏
コオロギ科				
16	ハネナシコオロギ	<i>Goniogryllus sexspinosus</i> Ichikawa		夏
キリギリス科				
17	ヤブキリ	<i>Tettigonia orientalis orientalis</i> Uvarov		夏
バッタ科				
18	トノサマバッタ	<i>Locusta migratoria</i> Linnaeus		夏
19	ツマグロイナゴ	<i>Mecostethus magister</i> (Rehn)		夏
20	ツチイナゴ	<i>Patanga japonica</i> (Bolivar)		夏
ヒシバッタ科				
21	ヒシバッタ	<i>Tetrix japonica</i> (Bolivar)		夏
22	ハネナガヒシバッタ	<i>Euparatettix insularis</i> Bei-Bienko		夏
ナナフシ目				
ナナフシ科				
23	エダナナフシ	<i>Phraortes illepidus</i> (Brunner von Wattenwyl)		夏
ハサミムシ目				
ハサミムシ科				
24	ハマベハサミムシ	<i>Anisoabis (Anisolabis) maritima</i> (Bonelli)		夏
カメムシ目				
ウンカ科				
25	クロモンヒラアシウンカ	<i>Cemus nigromaculosus</i> (Muir)		夏
26	タケウンカ	<i>Epeurysa nawaii</i> (Matsumura)	春	夏
27	トビイロウンカ	<i>Nilaparvata lugens</i> (Stal)		夏
28	コブウンカ	<i>Tropidocephala brunneipennis</i> Signoret		夏
29	サッポロトビウンカ	<i>Unkanodes sapporonus</i> (Matsumura)		夏
ハネナガウンカ科				
30	アヤヘリハネナガウンカ	<i>Nomuraida hibarensis</i> Matsumura		夏
コガシラアワフキ科				
31	コガシラアワフキ	<i>Eoscartopis assimilis</i> (Uhler)		夏

アワフキムシ科

32	シロオビアワフキ	<i>Aphrophora intermedia</i> Uhler		夏
33	ハマベアワフキ	<i>Aphrophora maritima</i> Matsumura		夏

ヨコバイ科

34	ミミズク	<i>Ledra auditura</i> Walker	春	夏
35	コミミズク	<i>Ledropsis discolor</i> (Uhler)	春	
36	ハトムネヨコバイの一種	<i>Macropsis</i> sp.		夏
37	シダヨコバイ	<i>Japanagallia pteridis</i> (Matsumura)	春	
38	ヤノズキンヨコバイ	<i>Idiocerus yanonis</i> Matsumura		夏
39	アオズキンヨコバイ	<i>Batracomorphus mundus</i> (Matsumura)		夏
40	クロヒラタヨコバイ	<i>Penthimia nitida</i> Lethierry	春	
41	クロサジヨコバイ	<i>Planaphrodes nigricans</i> (Matsumura)		夏
42	ホシヨコバイ	<i>Xestocephalus japonicus</i> Ishihara		夏
43	ブチミヤクヨコバイ	<i>Drabescus nigrifemoratus</i> (Matsumura)		夏
44	ホソサジヨコバイ	<i>Nirvana pallida</i> Melichar		夏
45	クワキヨコバイの一種	<i>Pagaronia</i> sp.	春	夏
46	ツマグロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i> (Fabricius)	春	
47	マエジロオオヨコバイ	<i>Kolla atramentaria</i> (Motschulsky)	春	夏
48	カシヒメヨコバイ	<i>Aguriahana quercus</i> (Matsumura)		夏
49	カンキツヒメヨコバイ	<i>Apheliona ferruginea</i> (Matsumura)		夏
50	フタテンヒメヨコバイ	<i>Arboridia apicalis</i> (Nawa)		夏
51	ベニヒメヨコバイ	<i>Dayus takagii</i> Dworakowska		夏
52	ミドリヒメヨコバイの一種	<i>Empoasca</i> sp.		夏
53		<i>Erythroneurini</i> sp.		夏
54	シロヒメヨコバイ	<i>Eurhadina pulchella</i> (Fallen)		夏
55	セスジヒメヨコバイ	<i>Motschulskyia serrata</i> (Matsumura)		夏
56	オビヒメヨコバイ	<i>Naratettix zonatus</i> (Matsumura)		夏
57	アカシヒメヨコバイ	<i>Paracyba akashiensis</i> (Takahashi)		夏
58		<i>Typhlocybinae</i> sp.		夏
59	キンミドリヨコバイ	<i>Aconurella orientalis</i> (Matsumura)	春	
60	トバヨコバイ	<i>Alobaldia tobae</i> (Matsumura)		夏
61	ウスバミドリヨコバイ	<i>Balclutha viridis</i> (Matsumura)		夏
62	トガリヨコバイ	<i>Doratulina producta</i> (Matsumura)		夏
63	クロミヤクイチモンジヨコバイ	<i>Exitianus indicus</i> (Distant)		夏
64	ヒシモンヨコバイ	<i>Hishimonus sellatus</i> (Uhler)	春	夏
65	ヒシヨコバイ	<i>Macrosteles cyane</i> (Boheman)		夏
66	フタテンヨコバイ	<i>Macrosteles fasciifrons</i> (Stal)		夏
67	ツマグロヨコバイ	<i>Nephotettix cincticeps</i> (Uhler)		夏
68	ヒトツメヨコバイ	<i>Phlogotettix cyclops</i> (Mulsant et Rey)		夏
69	マダラヨコバイ	<i>Psammotettix striatus</i> (Linnaeus)		夏
70	イネマダラヨコバイ	<i>Recilia oryzae</i> (Matsumura)		夏
71		<i>Recilia</i> sp.		夏
72	シロセスジヨコバイ	<i>Scaphoideus albovittatus</i> Matsumura		夏
73	シラホシスカシヨコバイ	<i>Scaphoideus festivus</i> Matsumura		夏

カタビロアメンボ科

74	カタビロアメンボの一種	<i>Microvelia</i> sp.	春	
----	-------------	-----------------------	---	--

アメンボ科				
75	ヒメアメンボ ミズギワカメムシ科	<i>Gerris latiabdominis</i> Miyamoto	春	夏
ミズムシ科				
76	コミズギワカメムシ	<i>Saldula ornatula</i> (Reuter)	春	夏
77	ホッケミズムシ	<i>Hesperocorixa distanti</i> (Kirkaldy)		夏
78	ハイイロチビミズムシ	<i>Micronecta sahlbergi</i> (Jakovlev)		夏
79	ハラグロコミズムシ マツモムシ科	<i>Sigara nigroventralis</i> (Matsumura)		夏
80	マツモムシ カスミカメムシ科	<i>Notonecta triguttata</i> Motschulsky		夏
81	ブチヒゲクロカスミカメ	<i>Adelphocoris triannulatus</i> (Stal)		夏
82	ヒメセダカカスミカメ	<i>Charagochilus gyllenhalii</i> (Fallen)		夏
83	コアオカスミカメ	<i>Lygocoris (Apolygus) lucorum</i> (Meyer-Dur)		秋
84	クロヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus typicus</i> (Distant)		夏
85	アシマダラクロカスミカメ	<i>Polymerus pekinensis</i> Horvath	春	
86	オオクロセダカカスミカメ マキバサシガメ科	<i>Probosciodocoris varicornis</i> (Jakovlev)		夏
87	ハネナガマキバサシガメ サシガメ科	<i>Nabis stenoferus</i> Hsiao		夏
88	クロサシガメ	<i>Peirates cinctiventris</i> Horvath		夏 秋
89	ホソサシガメの一種	<i>Pygolampis</i> sp.		夏
90	ヒメホソサシガメ	<i>Sastrapada oxyptera</i> Bergroth		夏
91	シマサシガメ ヒラタカメムシ科	<i>Sphedanolestes impressicollis</i> (Stal)		夏
92	トゲヒラタカメムシ ナガカメムシ科	<i>Aradus spinicollis</i> Jakovlev		夏
93	オオモンシロナガカメムシ	<i>Metochus abbreviatus</i> (Scott)	春	夏
94	ヒサゴナガカメムシ	<i>Mizaldus lewisii</i> Distant	春	
95	チャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus dallasi</i> (Scott)		夏
96	ヒメナガカメムシ	<i>Nysius plebejus</i> Distant	春	
97	ヒメナガカメムシの一種	<i>Nysius</i> sp.	春	夏 秋
98	ヒラタヒョウタンナガカメムシ	<i>Pachybrachius luridus</i> (Hahn)		夏
99	キバリヒョウタンナガカメムシ	<i>Paraparomius lateralis</i> (Scott)		夏
100	クロアシホソナガカメムシ	<i>Paromius exiguus</i> (Distant)		夏
101	オオメカメムシ	<i>Piocoris varius</i> (Uhler)		夏
102	ウスチャヒョウタンナガカメムシ	<i>Pachybrachius flavipes</i> (Motschulsky)		夏
103	チビナガカメムシ メダカナガカメムシ科	<i>Stigmatonotum rufipes</i> (Motschulsky)		夏
104	メダカナガカメムシ オオホシカメムシ科	<i>Chauliops fallax</i> Scott	春	
105	オオホシカメムシ	<i>Physopelta cincticollis</i> Stal		秋
106	ヒメホシカメムシ ホソヘリカメムシ科	<i>Physopelta gutta</i> (Burmeister)	夏	秋
107	クモヘリカメムシ	<i>Leptocorisa chinensis</i> (Dallas)		夏
108	ホソヘリカメムシ	<i>Riptortus clavatus</i> (Thunberg)		夏

ヘリカメムシ科

109	ホオズキカメムシ	<i>Acanthocoris sordidus</i> (Thunberg)		夏
110	ハラビロヘリカメムシ	<i>Homoeocerus dilatatus</i> Horvath	春	
111	ホシハラビロヘリカメムシ	<i>Homoeocerus unipunctatus</i> (Thunberg)		夏
112	ツマキヘリカメムシ	<i>Hygia (Hygia) opaca</i> (Uhler)	春	

ヒメヘリカメムシ科

113	ブチヒゲヘリカメムシ	<i>Stictopleurus punctatonervosus</i> (Goeze)		夏
-----	------------	---	--	---

マルカメムシ科

114	マルカメムシ	<i>Megacopta punctatissima</i> (Montandon)	春	夏
-----	--------	--	---	---

ツチカメムシ科

115	ツチカメムシ	<i>Macroscytus japonensis</i> (Scott)		夏
-----	--------	---------------------------------------	--	---

キンカメムシ科

116	チャイロカメムシ	<i>Eurygaster testudinaria</i> (Geoffroy)		夏
-----	----------	---	--	---

カメムシ科

117	ムラサキシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris annamita</i> Breddin		夏
118	マルシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris guttiger</i> (Thunberg)	春	
119	シラホシカメムシ	<i>Eysarcoris ventralis</i> (Westwood)		夏
120	ツヤアオカメムシ	<i>Glaucias subpunctatus</i> Walker		夏
121	クサギカメムシ	<i>Halyomorpha picus</i> (Fabricius)		夏
122	アオクサカメムシ	<i>Nezara antennata</i> Scott		夏
123	イチモンジカメムシ	<i>Piezodorus hybneri</i> (Gmelin)		夏
124	チャバネアオカメムシ	<i>Plautia crossota stali</i> Scott	春	夏 秋
125	オオクロカメムシ	<i>Scotinophara horvathi</i> Distant		夏
126	イネクロカメムシ	<i>Scotinophara lurida</i> (Burmeister)		夏
127	ヒメクロカメムシ	<i>Scotinophara scotti</i> Horvath		夏

コウチュウ目

ヒゲブトオサムシ科^(脚注1)

128	エグリゴミムシ	<i>Eustra japonica</i> Bates		夏
-----	---------	------------------------------	--	---

オサムシ科

129	キイロチビゴモクムシ	<i>Acupalpus inornatus</i> Bates		夏
130	マルガタゴミムシ	<i>Amara chalcites</i> Dejean	春	夏
131	コアオマルガタゴミムシ	<i>Amara chalcophaea</i> Bates	春	
132	ホシボシゴミムシ	<i>Anisodactylus punctatipennis</i> Morawitz		夏
133	オオホシボシゴミムシ	<i>Anisodactylus sadoensis</i> Schaubberger	春	夏
134	キベリゴモクムシ	<i>Anoplogeniens cyanescens</i> (Hope)	春	夏
135	アトモンミズギワゴミムシ	<i>Bembidion niloticum batesi</i> Putzeys		秋
136	ヒメオサムシ	<i>Carabus japonicus japonicus</i> Motschulsky	春	夏
137	アトモンアオゴミムシ	<i>Chlaenius bioculatus</i> Chaudoir		秋
138	オオアトボシアオゴミムシ	<i>Chlaenius micans</i> (Fabricius)		夏
139	アトボシアオゴミムシ	<i>Chlaenius naeviger</i> Morawitz		夏
140	アオゴミムシ	<i>Chlaenius pallipes</i> Gebler	春	夏 秋
141	キボシアオゴミムシ	<i>Chlaenius posticalis</i> Motschulsky	春	夏
142	ムナビロアオゴミムシ	<i>Chlaenius sericimicans</i> Chaudoir		夏
143	コガシラアオゴミムシ	<i>Chlaenius variicornis</i> Morawitz		夏

^(脚注1) 2012年現在の体系ではオサムシ科ヒゲブトオサムシ亜科とする立場もある。

144	ハラアカモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes japonicus</i> (Motschulsky)	春		
145	コハラアカモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes lampros</i> Bates	春		
146	マイマイカブリ	<i>Damaster blaptoides blaptoides</i> Kollar	春	夏	秋
147	セアカヒラタゴミムシ	<i>Dolichus halensis</i> (Schaller)		夏	秋
148	クビボソゴミムシ	<i>Galerita orientalis</i> Schmidt-Gobel			秋
149	スジアオゴミムシ	<i>Haplochlaenius costiger</i> (Chaudoir)		夏	
150	オオゴモクムシ	<i>Harpalus capito</i> Morawitz		夏	秋
151	ウスアカクロゴモクムシ	<i>Harpalus sinicus</i> Hope		夏	秋
152	コゴモクムシ	<i>Harpalus tridens</i> Morawitz		夏	
153	ケゴモクムシ	<i>Harpalus vicarius</i> Harold			秋
154	クビナガゴミムシ	<i>Ophionea indica</i> (Thunberg)		夏	
155	クロオビコミズギワゴミムシ	<i>Paratachys fasciatus fasciatus</i> (Motschulsky)		夏	
156	クロツブゴミムシ	<i>Pentagonica subcordicollis</i> Bates		夏	
157	フタホシスジバネゴミムシ	<i>Planetes puncticeps</i> Andrewes		夏	
158	コホソナガゴミムシ	<i>Pterostichus longinguus</i> Bates	春	夏	
159	ノグチナガゴミムシ	<i>Pterostichus noguchii</i> Bates	春		
160	ホソヒョウタンゴミムシ	<i>Scarites acutidens</i> Chaudoir		夏	
161	マルガタツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus arcuaticollis</i> (Motschulsky)	春		秋
162	キアシツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus callitheres callitheres</i> (Bates)			秋
163	ヒメクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus congruus</i> (Morawitz)	春		
164	クロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus cycloderus</i> (Bates)		夏	秋
165	ヒメツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus dulcigradus</i> (Bates)		夏	秋
166	オオクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus nitidus</i> (Motschulsky)			秋
167	ヨツモンコミズギワゴミムシ	<i>Tachyura laetifica</i> (Bates)		夏	
168	ヒメツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus congruus</i> (Motschulsky)			秋
169	クビアカツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus longitarsis</i> Morawitz		夏	
ホソクビゴミムシ科 ^(脚注2)					
170	オオホソクビゴミムシ	<i>Brachinus scotomedes</i> Redtenbacher		夏	
171	ミイデラゴミムシ	<i>Pheropsophus jessoensis</i> Morawitz	春	夏	秋
ゲンゴロウ科					
172	チビゲンゴロウ	<i>Guignotus japonicus</i> (Sharp)		夏	
173	コシマゲンゴロウ	<i>Hydaticus grammicus</i> (Germar)		夏	秋
174	ツブゲンゴロウ	<i>Laccophilus difficilis</i> Sharp		夏	
175	ヒメゲンゴロウ	<i>Rhantus pulverosus</i> (Stephens)			秋
ミズスマシ科					
176	ミズスマシ	<i>Gyrinus japonicus</i> Sharp	春	夏	秋
ガムシ科					
177	ヤマトホソガムシ	<i>Hydrochus japonicus</i> Sharp		夏	
178	トゲバゴマフガムシ	<i>Berosus lewisius</i> Sharp		夏	
179	ウスモンケシガムシ	<i>Cercyon laminatus</i> Sharp		夏	
180	キバネケシガムシ	<i>Cercyon quisquilius</i> (Linnaeus)		夏	
181	ケシガムシの一種1	<i>Cercyon</i> sp.1		夏	
182	ケシガムシの一種2	<i>Cercyon</i> sp.2		夏	
183	ケシガムシの一種3	<i>Cercyon</i> sp.3		夏	
184	セマルガムシ	<i>Coelostoma stultum</i> (Walker)		夏	

(脚注2) 2012年現在の体系ではオサムシ科ホソクビゴミムシ亜科とする立場もある。

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地において確認された昆虫目録

185	キイロヒラタガムシ	<i>Enochrus simulans</i> (Sharp)		夏	秋
186	ルイスヒラタガムシ	<i>Helochares pallens</i> MacLeay			秋
187	コガムシ	<i>Hydrochara affinis</i> (Sharp)		夏	秋
188	シジミガムシ	<i>Laccobius bedeli</i> Sharp		夏	
189	コウセンマルケシガムシ	<i>Peratogonus reversus</i> Sharp		夏	
190	マメガムシ	<i>Regimbartia attenuata</i> (Fabricius)		夏	
191	ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i> (Fabricius)		夏	秋
エンマムシ科					
192	アカツブエンマムシ	<i>Bacanius (Mullerister) niponicus</i> Lewis		夏	
193	コエンマムシ	<i>Margarinotus (Grammostethus) niponicus</i> (Lewis)		夏	
ムクゲキノコムシ科					
194	ヒサゴムクゲキノコムシ	<i>Camptodium adustipenne</i> Motschulsky		夏	
195	ウスイロムクゲキノコムシの一種	<i>Ptinella</i> sp.		夏	
シデムシ科					
196	オオヒラタシデムシ	<i>Eusilpha japonica</i> (Motschulsky)	春	夏	秋
197	オオモモトシデムシ	<i>Necrodes asiaticus</i> Portevin		夏	
198	モモトシデムシ	<i>Necrodes nigricornis</i> Harold		夏	
199	ヨツボシモンシデムシ	<i>Nicrophorus quadripunctatus</i> Kraatz			秋
ハネカクシ科					
200	ヒゲブトハネカクシの一種	<i>Atheta</i> sp.		夏	
201	ハバビロハネカクシの一種	<i>Brachida</i> sp.		夏	
202	チビニセユミセミゾハネカクシ	<i>Carpelimus exiguus</i> (Erichson)		夏	
203	キバネニセユミセミゾハネカクシ	<i>Carpelimus siamensis</i> (Fauvel)		夏	
204	ルイスハナムグリハネカクシ	<i>Eusphalerum lewisi</i> (Cameron)	春		
205	アカバヒメホソハネカクシ	<i>Neobisnius pumilus</i> (Sharp)		夏	
206	サビハネカクシ	<i>Ontholestes gracilis</i> (Sharp)		夏	
207	アオバアリガタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i> (Curtis)	春	夏	
208	クロコガシラハネカクシ	<i>Philonthus japonicus</i> Sharp		夏	
209	コガシラハネカクシの一種1	<i>Philonthus</i> sp.1		夏	
210	コガシラハネカクシの一種2	<i>Philonthus</i> sp.2		夏	
211	コガシラハネカクシの一種3	<i>Philonthus</i> sp.3		夏	
212	クロガネハネカクシ	<i>Platydracus inornatus</i> (Sharp)		夏	
213	キバネクビボソハネカクシ	<i>Rugilus ceylanensis</i> (Kraatz)		夏	
214	ハスモンヒメキノコハネカクシ	<i>Sepedophilus pumilus</i> (Sharp)		夏	
215	ハネカクシの一種	Staphylinidae sp.		夏	
216	メダカハネカクシの一種1	<i>Stenus</i> sp.1		夏	
217	メダカハネカクシの一種2	<i>Stenus</i> sp.2		夏	
218	クビアカアリノスハネカクシ	<i>Zyras pictus</i> (Sharp)		夏	
アリヅカムシ科 ^(脚注3)					
219	オノヒゲアリヅカムシの一種	<i>Bryaxis</i> sp.		夏	
220	マメダルマアリヅカムシ	<i>Morana discedens</i> Sharp		夏	
221	ヒロエンマアリヅカムシ	<i>Trissemus cubitus</i> (Sharp)		夏	
222	フタフシエンマアリヅカムシ	<i>Trissemus mundus</i> (Sharp)		夏	
デオキノコムシ科 ^(脚注4)					

(脚注3) 2012年現在の体系ではハネカクシ科アリヅカムシ亜科とする立場が有力である

(脚注4) 2012年現在の体系ではハネカクシ科デオキノコムシ亜科とする立場が有力である。

223	クリイロケシデオキノコムシ コケムシ科 ^(脚注5)	<i>Scaphisoma castaneipenne</i> Reitter		夏
224	ムナビロコケムシ	<i>Cephennium</i> ^(脚注6) <i>japonicum</i> Sharp		夏
225		<i>Cephennium</i> ^(脚注6) sp.1		夏
226		<i>Euconnus</i> sp.1		夏
	クワガタムシ科			
227	コクワガタ	<i>Macrodorcas</i> ^(脚注7) <i>rectus rectus</i> (Motschulsky)		夏
228	スジクワガタ	<i>Macrodorcas</i> ^(脚注7) <i>striatipennis</i> Motschulsky		夏
229	ノコギリクワガタ	<i>Prosopocoilus inclinatus inclinatus</i> (Motschulsky)		夏
	センチコガネ科			
230	センチコガネ コガネムシ科	<i>Geotrupes laevistriatus</i> Motschulsky	春	夏
231	コイチャコガネ	<i>Adoretus tenuimaculatus</i> Waterhouse		夏
232	カブトムシ	<i>Allomyrina dichotoma dichotoma</i> Linnaeus ^(脚注8)		夏
233	アオドウガネ	<i>Anomala albopilosa albopilosa</i> (Hope)		夏
234	ドウガネブイブイ	<i>Anomala cuprea</i> (Hope)		夏
235	サクラコガネ	<i>Anomala daimiana</i> Harold		夏
236	ツヤコガネ	<i>Anomala lucens</i> Ballion		夏
237	ヒメコガネ	<i>Anomala rufocuprea</i> Motschulsky		夏
238	クロコガネ	<i>Holotrichia kiotoensis</i> Brenske		夏
239	コクロコガネ	<i>Holotrichia picea</i> Waterhouse		夏
240	アカビロウドコガネ	<i>Maladera castanea</i> (Arrow)		夏
241	オオコフキコガネ	<i>Melolontha frater</i> Arrow		夏
242	サツマコフキコガネ	<i>Melolontha satsumaensis satumaensis</i> Nijima et Kinoshita		夏
243	オオスジコガネ	<i>Mimela costata</i> (Hope)		夏
244	コガネムシ	<i>Mimela splendens</i> (Gyllenhal)		夏
245	スジコガネ	<i>Mimela testaceipes</i> (Motschulsky)		夏
246	コブマルエンマコガネ	<i>Onthophagus atripennis atripennis</i> Waterhouse		夏
247	ツヤエンマコガネ	<i>Onthophagus nitidus nitidus</i> Waterhouse		夏
248	コアオハナムグリ	<i>Oxyctonia jucunda</i> (Faldermann)		夏
249	マメダルマコガネ	<i>Panelus parvulus</i> (Waterhouse)		夏
250	マメコガネ	<i>Popillia japonica</i> Newmann		夏
251	シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarumorea</i> (Burmeister)		夏
252	カナブン	<i>Rhomborrhina polita</i> Waterhouse		夏
253	クロツツマグソコガネ マルトゲムシ科	<i>Saprosites japonicus</i> Waterhouse		夏
254	シラフチビマルトゲムシ チビドロムシ科	<i>Simplocaria bicolor</i> Pic		夏
255	チビドロムシ ナガドロムシ科	<i>Limnichus lewisi</i> Nakane		夏
256	タテスジナガドロムシ タマムシ科	<i>Heterocerus fenestratus</i> Thunberg		夏

^(脚注5) 2012年現在の体系ではハネカクシ科コケムシ亜科とする立場が有力である。

^(脚注6) 日本産の本属は *Cephennodes* 属とすべき。

^(脚注7) 2012年現在の体系では *Dorcus* 属とすべき。

^(脚注8) 本種の学名は2012年現在、*Trypoxylus dichotomus* (Linnaeus) とされる。

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地において確認された昆虫目録

257	ナガタマムシの一種	<i>Agrilus</i> sp.	春	
258	ヒメヒラタチビタマムシ	<i>Habroloma atronitidum</i> (Gebhardt)		夏
259	ヒラタチビタマムシ	<i>Habroloma elegantulum</i> (E. Saunders)		夏
260	クズノチビタマムシ	<i>Trachys auricollis</i> E. Saunders		夏
261	ダンダラチビタマムシ	<i>Trachys variolaris</i> E. Saunders		夏
コメツキムシ科				
262	サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i> (Motschulsky)	春	夏
263	ヒメサビキコリ	<i>Agrypnus scrofa scrofa</i> (Candeze)		夏
264	キバネクチボソコメツキ	<i>Glyphonyx bicolor bicolor</i> Candeze		夏
265	クロツヤクシコメツキ	<i>Melanotus annosus</i> Candeze		夏
266	アカアシオオクシコメツキ	<i>Melanotus cete</i> Candeze		夏
267	クシコメツキ	<i>Melanotus legatus legatus</i> Candeze		夏
268	フタモンウバタマコメツキ	<i>Paracalais larvatus larvatus</i> (Candeze)		夏
ジョウカイボン科				
269	ムネアカクロジョウカイ	<i>Athemellus adusticollis</i> (Kiesenwetter)		夏
270	ニシジョウカイボン	<i>Athemus luteipennis</i> Motschulsky	春	
271	チビジョウカイの一種	<i>Malthodes</i> sp.	春	
272	ホソニンフジョウカイ	<i>Podabrus fragilis</i> Nakane et Makino	春	
273	クロニンフジョウカイ	<i>Podabrus malthinoides hayato</i> Nakane	春	
シバンムシ科				
274	ムネアカタマキノコシバンムシ	<i>Byrrhodes irregularis</i> Sakai	春	
ジョウカイモドキ科				
275	クギヌキヒメジョウカイモドキ	<i>Ebaeus oblongulus</i> (Kiesenwetter)	春	
276	ツマキアオジョウカイモドキ	<i>Malachius prolongatus</i> Motschulsky	春	
ケシキスイ科				
277	クロハナケシキスイ	<i>Carpophilus chalybeus</i> Murray	春	夏
278	マルガタケシキスイ	<i>Curelius japonicus</i> Reitter		夏
279	マメヒラタケシキスイ?	? <i>Haptoncurina paulula</i> (Reitter)		夏
280	モンチビヒラタケシキスイ	<i>Haptoncus ocularis</i> (Fairmaire)		夏
281	ニセアカマダラケシキスイ	<i>Lasiodactylus borealis</i> Hisamatsu		夏
282	アカマダラケシキスイ	<i>Lasiodactylus pictus</i> (MacLeay)		夏
283	コブスジケシキスイ	<i>Lasiodactylus tuberculifer</i> Reitter		夏
284	ヨツボシケシキスイ	<i>Librodor japonicus</i> (Motschulsky)		夏
285	キベリチビケシキスイ	<i>Meligethes violacens</i> Reitter	春	
286	ウスオビカケシキスイ	<i>Pocadites dilatimanus</i> (Reitter)	春	
287	マルキマダラケシキスイ	<i>Stelidota multiguttata</i> Reitter		夏
ネスイムシ科				
288	オバケデオネスイ	<i>Mimemodes monstrosus</i> (Reitter)	春	
ヒメキノコムシ科				
289	サカイマルヒメキノコムシ	<i>Aspidophorus sakaii</i> Sasaji		夏
290	マルヒメキノコムシ	<i>Aspidophorus japonicus</i> Reitter		夏
ホソヒラタムシ科				
291	ミツモンセマルヒラタムシ	<i>Psammoecus triguttatus</i> Reitter	春	夏
292	ホソヒラタキスイ	<i>Silvanoprus inermis</i> (Reitter)	春	
293	フタトゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus bidentatus</i> (Fabricius)		夏
294	ヒメフタトゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus lewisi</i> Reitter	春	

キスイムシ科			
295	ケナガセマルキスイ	<i>Atomaria horridula</i> Reitter	夏
296	マルガタキスイ	<i>Curelius japonicus</i> (Reitter)	夏
297	クロノコムネキスイ	<i>Henoticus japonicus</i> Nakane et Hisamatsu	春
ムクゲキスイムシ科			
298	ムクゲキスイムシの一種	<i>Biphyllus</i> sp.	夏
299	キムネヒメコムツキモドキ	<i>Anadastus atriceps</i> (Crotch)	夏
300	ケナガマルキスイ	<i>Toramus glisonothoides</i> (Reitter)	春
ニセクビボソムシ科			
301	マダラニセクビボソムシ	<i>Phytobaenus amabilis scapularis</i> Marseul	春
ミジンムシ科			
302	チャイロミジンムシ	<i>Alloparmulus rugosus</i> (Matthews)	春 夏
303	ナカグロミジンムシ	<i>Arthrolips lewisii</i> Matthews	春
テントウムシダマシ科			
304	ヨツボシテントウダマシ	<i>Ancylopus pictus asiaticus</i> Strohecker	春 夏
305	キイロテントウダマシ	<i>Saula japonica</i> Gorham	春 夏
マルテントウダマシ科			
306	ダエンテントウダマシ	<i>Mychothenus asiaticus</i> Sasaji	春
テントウムシ科			
307	ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kuwanae</i> Silvestri	夏
308	ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i> Linnaeus	春 夏
309	ニジュウヤホシテントウ	<i>Epilachna vigintioctopunctata</i> (Fabricius)	春 夏
310	ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i> (Pallas)	春 夏
311	フタホシテントウ	<i>Hyperaspis japonica</i> (Crotch)	春 夏
312	キイロテントウ	<i>Illeis koebeleri koebeleri</i> Timberlake	春 夏
313	セスジヒメテントウ	<i>Nephus patagiatus</i> (Lewis)	春 夏
314	ヒメカメノコテントウ	<i>Propylea japonica</i> (Thunberg)	夏
315	コカメノコテントウ	<i>Propylea quatuordecimpunctata</i> (Linnaeus)	春 夏
316	ハレヤヒメテントウ	<i>Pseudoscymnus hareja</i> (Weise)	春
317	ベニハリテントウ	<i>Rodolia limbata</i> (Motschulsky)	春 夏
318	クロハリヒメテントウ	<i>Scymnus (Neopullus) hoffmanii</i> Weise	夏
319	ツマアカヒメテントウ	<i>Scymnus (Pullus) dorcatomoides</i> Weise	夏
320	クロヒメテントウ	<i>Scymnus (Pullus) japonicus</i> Weise	夏
321	カグヤヒメテントウ	<i>Scymnus (Pullus) kaguyahime</i> H. Kamiya	夏
322	カワムラヒメテントウ	<i>Scymnus (Pullus) kawamurai</i> (Ohta)	夏
323	オオタツマアカヒメテントウ	<i>Scymnus (Pullus) rectus</i> (Ohta)	春
324	シロジュウロクホシテントウ	<i>Sospita (Myzia) oblongoguttata</i> (Linnaeus)	夏
ミジンムシダマシ科			
325	クロミジンムシダマシ?	? <i>Aphanocephalus hemisphericus</i> Wollaston	夏
ヒメマキムシ科			
326	クロオビケシマキムシ	<i>Corticaria ornata</i> Reitter	春
327	ウスチャケシマキムシ	<i>Corticaria gibbosa</i> (Herbst)	春 夏
328	ヒメマキムシ	<i>Stephostethus chinensis</i> (Reitter)	春 夏
コキノコムシ科			
329	ウスモンヒメコキノコムシ	<i>Litargus lewisi</i> Reitter	春 夏
ナガクチキムシ科			

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地において確認された昆虫目録

330	フタモンヒメナガクチキ ハナノミ科	<i>Microtonus dimidiatus</i> (Marseul)	春	
331	クロヒメハナノミ	<i>Mordellistera comes</i> Marseul		夏
332	セグロヒメハナノミ カミキリモドキ科	<i>Mordellistera fuscoturalis</i> Nomura		夏
333	キイロカミキリモドキ	<i>Xanthochroa hilleri</i> Harold		夏
334	アオカミキリモドキ アリモドキ科	<i>Xanthochroa waterhousei</i> Harold		夏
335	ケオビアリモドキ	<i>Anthelephila cribriceps</i> (Marseul)	春	
336	ホソクビアリモドキ	<i>Formicomus coiffaiti</i> Bonadona	春	夏
337	アカクビボソムシ	<i>Macratris serialis</i> Lewis		夏
338	ヨツボシホソアリモドキ ハナノミダマシ科	<i>Pseudoleptaleus valgipes</i> (Marseul)	春	
339	クロフナガタハナノミダマシ	<i>Anaspis marseuli</i> Csiki	春	
340	ハナノミダマシの一種 ハムシダマシ科 ^(脚注9)	<i>Anaspis</i> sp.	春	
341	アラメヒゲブトハムシダマシ	<i>Luprops cribrifrons</i> Marseul		夏
342	ヒゲブトハムシダマシ クチキムシ科 ^(脚注10)	<i>Luprops orientalis</i> (Motschulsky)		夏
343	クリイロクチキムシ ゴミムシダマシ科	<i>Borboresthes acicularis</i> (Marseul)		夏
344	スジコガシラゴミムシダマシ	<i>Heterotarsus carinula</i> Marseul		夏
345	クロテントウゴミムシダマシ	<i>Leiochrodes convexus</i> Lewis		夏
346	コマルムネゴミムシダマシ カミキリムシ科	<i>Tarpela brunnea brunnea</i> (Marseul)	春	
347	ビロードカミキリ	<i>Acalolepta fraudatrix fraudatrix</i> (Bates)		夏
348	カノコサビカミキリ	<i>Apomecyna naevia naevia</i> Bates		夏
349	コブスジサビカミキリ	<i>Atimura japonica</i> Bates		夏
350	ゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora malasiaca</i> (Thomson)		夏
351	クロトラカミキリ	<i>Chlorophorus diadema inhirsutus</i> (Motschulsky)		夏
352	アトモンマルケシカミキリ	<i>Exocentrus lineatus</i> Bates		夏
353	ミヤマカミキリ	<i>Massicus raddei</i> (Blessig)		夏
354	タカサゴシロカミキリ	<i>Olenecamptus formosanus</i> Pic		夏
355	ラミーカミキリ	<i>Palaglenea fortunei</i> (Saunders)		夏
356	ニセノコギリカミキリ	<i>Prionus sejunctus</i> Hayashi		夏
357	トガリシロオビサビカミキリ	<i>Pterolophia caudata caudata</i> (Bates)		夏
358	ヒメクロトラカミキリ	<i>Rhaphuma diminuta</i> (Bates)	春	
359	イボタサビカミキリ	<i>Sophronica obrioides</i> (Bates)		夏
360	クロカミキリ	<i>Spondylis buprestoides</i> Linnaeus		夏
361	ヤハズカミキリ ハムシ科	<i>Uraecha bimaculata bimaculata</i> Thomson		夏
362	アザミカミナリハムシ	<i>Altica cirsiicola</i> Ohno		夏
363	アカバナトビハムシ	<i>Altica oleracea</i> (Linnaeus)		夏
364	ツブノミハムシ	<i>Aphthona perminuta</i> Baly	春	

(脚注9) 2012年現在の体系ではゴミムシダマシ科ハムシダマシ亜科とする立場が有力である。

(脚注10) 2012年現在の体系ではゴミムシダマシ科クチキムシ亜科とする立場が有力である。

365	サメハダツブノミハムシ	<i>Aphthona strigosa</i> Baly	春	
366	アカイロマルノミハムシ	<i>Argopus punctipennis</i> (Motschulsky)		夏
367	ウリハムシモドキ	<i>Atrachya menetriesi</i> (Faldermann)		夏
368	クロウリハムシ	<i>Aulacophora nigripennis</i> Motschulsky	春	夏
369	ハネナシトビハムシ	<i>Batophila acutangula</i> Heikertinger		夏
370	カメノコハムシ	<i>Cassida nebulosa</i> Linnaeus		夏
371	ヒメカメノコハムシ	<i>Cassida piperata</i> Hope		夏
372	ヒサゴトビハムシ	<i>Chaetocnema ingenua</i> (Baly)	春	夏
373	ヨモギハムシ	<i>Chrysolina aurichalcea</i> (Mannerheim)		夏
374	ミドリサルハムシ	<i>Colaspoides japonicus</i> Chujo		夏
375	キボシツツハムシ	<i>Cryptocephalus perelegans perelegans</i> Baly	夏	
376	カシワツツハムシ	<i>Cryptocephalus scitulus</i> Baly		夏
377	マダラアラゲサルハムシ	<i>Demotina fasciculata</i> Baly	春	夏
378	ニセキバラヒメハムシ	<i>Exosoma chujoi</i> (Nakane)		夏
379	クワハムシ	<i>Fleutiauxia armata</i> (Baly)	春	
380	イチゴハムシ	<i>Galerucella grisescens</i> (Joannis)		夏
381	イタドリハムシ	<i>Gallerucida bifasciata</i> Motschulsky	春	夏
382	ヤマイモハムシ	<i>Lema honorata</i> Baly	春	夏
383	ホソクビナガハムシ	<i>Liliocercis parvicollis</i> (Baly)		夏
384	イヌノフグリトビハムシ	<i>Longitarsus holsaticus</i> (Linnaeus)		夏
385	オオバコトビハムシ	<i>Longitarsus scutellaris</i> (Rey)	春	夏
386	ヨモギトビハムシ	<i>Longitarsus succineus</i> (Foudras)		夏
387	フタスジヒメハムシ	<i>Medythia nigrobilineata</i> (Motschulsky)		夏
388	ホタルハムシ	<i>Monolepta dichroa</i> Harold		夏
389	イチモンジハムシ	<i>Morphosphaera japonica</i> (Hornstedt)		夏
390	ドウガネツヤハムシ	<i>Oomorhoides cupreatus</i> (Baly)	春	
391	ヒメキバネサルハムシ	<i>Pagria signata</i> (Motschulsky)		夏
392	アトボシハムシ	<i>Paridea angulicollis</i> (Motschulsky)	春	夏
393	ヨツボシハムシ	<i>Paridea quadriplagiata</i> (Baly)	春	夏
394	タマアシトビハムシ	<i>Philopona vibex</i> (Erichson)		夏
395	ムモンキスジノミハムシ	<i>Phyllotreta atra</i> (Fabricius)		夏
396	キスジノミハムシ	<i>Phyllotreta striolata</i> (Fabricius)		夏
397	クロオビツツハムシ	<i>Physosmaragdina nigrifrons</i> (Hope)		夏
398	ルリナガスネトビハムシ	<i>Psylliodes bretteinghami</i> Baly		夏
399	サンゴジュハムシ	<i>Pyrrhalta humeralis</i> (Chen)		夏
400	キイロナガツツハムシ	<i>Smaragdina nipponensis</i> (Chujo)	春	
401	アカバネタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma nigricolle</i> Jacoby		夏
402	ヒゲナガアラハダトビハムシ	<i>Trachyaphthona sordida</i> (Baly)		夏
ヒゲナガゾウムシ科				
403	アカアシヒゲナガゾウムシ	<i>Araecerus tarsalis</i> (Sharp)	春	
404	カオジロヒゲナガゾウムシ	<i>Sphinctotropis laxus</i> (Sharp)	春	
405	クロフヒゲナガゾウムシ	<i>Tropideres roelofsi</i> (Lewis)	春	
406	ウスグロチビヒゲナガゾウムシ	<i>Uncifer truncatus</i> (Sharp)		夏
オトシブミ科				
407	ヒメクロオトシブミ	<i>Apoderus (Aletinus) erythrogaster</i> Sellen von Vollenhoven	春	夏
408	クロケシツブチョッキリ	<i>Auletobius (Aletinus) uniformis</i> (Roelofs)		夏

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地において確認された昆虫目録

409	コナライクビチョッキリ	<i>Deporaus (Deporaus) unicolor</i> (Roelofs)	春	夏
410	ヒメケブカチョッキリ	<i>Involvulus (Involvulus) pilosus</i> (Roelofs)	春	
411	カシルリチョッキリ	<i>Neocoenorrhinus assimilis</i> (Roelofs)	春	
412	ゴマダラオトシブミ	<i>Paroplapoderus (Agromadaranus) paradalis</i> (Snellen von Vollenhoven)		夏
	ホソクチゾウムシ科 ^(脚注11)			
413	マメホソクチゾウムシ	<i>Apion (Pseudopiezotrachelus) collare</i> Schilsky	春	夏
414	アザミホソクチゾウムシ	<i>Apion (Piezotrachelus) japonicum</i> Roelofs	春	
415	ウスイロチビゾウムシ	<i>Nanophyes usuiironis</i> Kono	春	
	ゾウムシ科			
416	イチゴハナゾウムシ	<i>Anthonomus bisignifer</i> Schenkling	春	
417	ニセヒシガタヒメゾウムシ	<i>Barinomorphaoides similaris</i> Morimoto		夏
418	チャイロヒメゾウムシ	<i>Baris maculata</i> Roelofs	春	
419	マダラヒメゾウムシ	<i>Baris orientalis</i> Roelofs		夏
420	ツツゾウムシ	<i>Carcilia strigicollis</i> Roelofs		夏
421	ダイコンサルゾウムシ	<i>Ceuthorrhynchidius albosuturalis</i> (Roelofs)		夏
422	ムモンチビシギゾウムシ	<i>Curculio antennatus</i> (Kono)	春	
423	イヌビワシギゾウムシ	<i>Curculio funebris</i> (Roelofs)	春	夏
424	コフキゾウムシ	<i>Eugnathus distinctus</i> Roelofs	春	夏
425	タデサルゾウムシ	<i>Homorosoma asperum</i> (Roelofs)	春	夏
426	ハコベタコゾウムシ	<i>Hypera basalis</i> (Voss)	春	夏
427	アルファルファタコゾウムシ	<i>Hypera postica</i> (Gyllenhal)	春	夏
428	ゴボウゾウムシ	<i>Larinus latissimus latissimus</i> Roelofs		夏
429	イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i> Kuschel		夏
430	オジロアシナガゾウムシ	<i>Mesalcidodes trifidus</i> (Pascoe)	春	夏
431	カシワクチブトゾウムシ	<i>Myllocerus griseus</i> Roelofs		夏
432	モンアシブトゾウムシ	<i>Ochyromera japonica</i> (Roelofs)	春	夏
433	メダカケブカキクイゾウムシ	<i>Pholidoforus squamosus</i> Wollaston		?
434	ギシギシクチブトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus jakovlevi</i> Faust	春	夏
435	タデノクチブトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus sibiricus</i> Faust	春	夏
436	ヒラセノミゾウムシ	<i>Rhynchaenus (Orchestes) dorsoplanatus</i> (Roelofs)		夏
437	カシワノミゾウムシ	<i>Rhynchaenus (Orchestes) japonicus</i> (Hustache)	春	
438	ウスモンノミゾウムシ	<i>Rhynchaenus (Orchestes) variegatus</i> (Roelofs)		夏
439	キイチゴトゲサルゾウムシ	<i>Scleropteroides hypocrita</i> (Hustache)		夏
440	ヒサゴクチカクシゾウムシ	<i>Simulatacalles simulator</i> (Roelofs)		夏
441	ワタナベヒサゴクチカクシゾウムシ	<i>Simulatacalles watanabei</i> Morimoto et Miyakawa		夏
442	ケマンサルゾウムシ	<i>Sirocalodes umbrinus</i> (Hustache)		夏
443	ウキクサミズゾウムシ	<i>Tanysphyrus lemnae</i> (Fabricius)		夏
444	オオミズゾウムシ	<i>Tanysphyrus major</i> Roelofs		夏
445	イコマケシツチゾウムシ	<i>Trachyphloesoma advena</i> Zimmerman		夏
446	ケシツチゾウムシ	<i>Trachyphloesoma setosum</i> Wollaston		夏
	オサゾウムシ科 ^(脚注12)			
447	トホシオサゾウムシ	<i>Aplotes roelofsi</i> (Chevrolat)		夏
	キクイムシ科			
448	ハンノキクイムシ	<i>Xylosandarus germanus</i> (Blandford)		夏

(脚注11) 2012年現在の体系ではゾウムシ科ホソクチゾウムシ亜科とする立場もある。

(脚注12) 2012年現在の体系ではゾウムシ科オサゾウムシ亜科とする立場もある。

ハチ目

ハバチ科				
449	ハバチの一種 1	Tenthredinidae sp.1	春	
450	ハバチの一種 2	Tenthredinidae sp.2	春	
451	ハバチの一種 3	Tenthredinidae sp.3	春	
コマユバチ科				
452	コマユバチの一種	Braconidae sp.	春	
453	ヒメキイロコウラコマユバチ	<i>Phanerotoma planifrons</i> (Nees)		秋
454		<i>Yelicones nipponensis</i> Togashi		秋
ヒメバチ科				
455	ヒメバチの一種	Ichneumonidae sp.	春	
ハエヤドリクロバチ科				
456		<i>Coptera</i> sp.		夏
457		<i>Odontopria</i> sp.		夏
458		<i>Spilomicrus</i> sp.1		夏
459		<i>Spilomicrus</i> sp.2		夏
460		<i>Trichopria</i> sp.		夏
アシプトコバチ科				
461	イシイツヤアシプトコバチ	<i>Antrocephalus ishii</i> Habu	春	
462	アカアシプトコバチ	<i>Brachymeria fonscolombeii</i> (Dufour)	春	
463	ハエヤドリアシプトコバチ	<i>Brachymeria minuta</i> (Linnaeus)	春	
コガネコバチ科				
464		<i>Cleonymus</i> sp.	春	
465		<i>Homoporus</i> sp.	春	
466	コガネコバチの一種	Pteromalidae sp.	春	
カタビロコバチ科				
467		<i>Eurytoma</i> sp.	春	
ヒメコバチ科				
468		<i>Euplectrus</i> sp.	春	
タマバチ科				
469	タマバチの一種	Cynipidae sp.	春	
アリガタバチ科				
470	アリガタバチの一種	Bethylidae sp.	春	
ツチバチ科				
471	オオハラナガツチバチ	<i>Megacampusomeris grossa matsumurai</i> (Betrem)		夏
アリ科				
472	アシナガアリ	<i>Aphaenogaster famelica famelica</i> (F. Smith)		夏
473	ヤマトアシナガアリ	<i>Aphaenogaster smythiesi japonica</i> Forel		夏
474	オオハリアリ	<i>Brachyponera chinensis</i> (Emery)		夏
475	ウメマツオオアリ	<i>Camponotus (Myrmamblys) tokiensis</i> Ito	春	夏
476	ハヤシクロヤマアリ	<i>Camponotus</i> sp.1		夏
477	ハリプトシリアゲアリ	<i>Crematogaster (Crematogaster) matsumurai matsumurai</i> Forel	春	
478	キイロシリアゲアリ	<i>Crematogaster (Orthocrema) osakensis</i> Forel	春	夏
479	ダルマアリ	<i>Discothyrea sauteri</i> Forel		夏
480	ルリアリ	<i>Iridomyrmex itoi</i> Forel	春	
481	ニセハリアリ	<i>Hypoponera sauteri</i> (Forel)		夏

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地において確認された昆虫目録

482	クサアリモドキ	<i>Lasius (Dendrolasius) spathepus</i> Wheeler		夏
483	トビイロケアリ	<i>Lasius (Lasius) niger</i> (Linnaeus)	春	夏
484	ヒメアリ	<i>Monomorium intrudens</i> F. Smith		夏
485	フタフシアリの一種	Myrmicinae sp.		夏
486	コツノアリ	<i>Oligomyrmex sauteri</i> Forel		夏
487	アメイロアリ	<i>Paratrechina flavipes</i> (F. Smith)		夏
488	ヒラタウロコアリ	<i>Pentastruma canina</i> Brown et Boisvert		夏
489	オオズアリ	<i>Pheidole nodus</i> F. Smith		夏
490	テラニシハリアリ	<i>Ponera scabra</i> Wheeler		夏
491	アミメアリ	<i>Pristomyrmex pungens</i> Mayr	春	夏
492	ワタセハリアリ	<i>Proceratium watasei</i> (Wheeler)		夏
493	ウロコアリ	<i>Strumigenys lewisi</i> Cameron		夏
494	オオシワアリ	<i>Tetramorium bicarinatus</i> (Nylander)		夏
495	トビイロシワアリ	<i>Tetramorium caespitum</i> (Linnaeus)		夏
496	ウメマツアリ	<i>Vollenhovia emeryi</i> Wheeler		夏
ベッコウバチ科				
497	ベッコウバチの一種	Pompilidae sp.		夏
スズメバチ科				
498	ムモンホソアシナガバチ	<i>Parapolybia indica indica</i> (Saussure)	春	
499	アシナガバチの一種	Vespidae sp.		夏
コシブトハナバチ科				
500	クマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i> Smith	春	
ミツバチ科				
501	クロマルハナバチ	<i>Bombus (Bombus) ignitus</i> Smith	春	
502	ヨウシュミツバチ	<i>Apis mellifera</i> Linnaeus	春	
ハエ目				
ガガンボ科				
503	ミカドガガンボ	<i>Ctenacroscelis mikado</i> (Westwood)		夏
ミズアブ科				
504	キアシホルリミズアブ	<i>Actina diadema</i> Lindner	春	
シギアブ科				
505	マエグロシギアブ	<i>Rhagio costimaculatus</i> Matsumura	春	
アブ科				
506	ウシアブ	<i>Tabanus trigonus</i> Coquillett		夏
ムシヒキアブ科				
507	シオヤアブ	<i>Promachus yesonicus</i> Bigot		夏
508	ムシヒキアブの一種	Asilidae sp.		夏
ミバエ科				
509	ハルササハマダラミバエ	<i>Paragastrozona japonica</i> (Miyake)	春	
ショウジョウバエ科				
510		Drosophilidae sp.		夏
ハナバエ科				
511	ハナバエの一種	Anthomyiidae sp.		夏

チョウ目

ハマキガ科				
512	チャノコカクモンハマキ	<i>Adoxophyes</i> sp.	夏	
513	ウスアトキハマキ	<i>Archips semistretus</i> (Butler)	夏	
514	コホソスジハマキ	<i>Argyrotaenia angustilineata</i> (Walsingham)	夏	
515	トビモンコハマキ	<i>Argyrotaenia congruentana</i> (Kennel)	夏	
516	ヨモギネムシガ	<i>Epiblema foenella</i> (Linnaeus)	夏	秋
517	チャハマキ	<i>Homona magnanima</i> Diakonoff	夏	
518	クローバヒメハマキ	<i>Olethreutes doubledayana</i> (Barret)	夏	
519	ハマキモドキガ	<i>Glyphipteryx</i> sp.1	夏	
ヒロズコガ科				
520	クロスジツマオレガ	<i>Decadarchis atririvis</i> Meyrick	夏	
521	マエモンヒロズコガ	<i>Dinica endochrysa</i> Meyrick	夏	秋
ヒゲナガキバガ科				
522	カクバネヒゲナガキバガ	<i>Lecitholaxa thiodora</i> (Meyrick)		秋
マドガ科				
523	チビマダラマドガ	<i>Rhodoneura erecta</i> (Leech)	夏	
524	ヒメマダラマドガ	<i>Rhodoneura hyphaema</i> (West)	夏	
ホソガ科				
525	タデキボシホソガ	<i>Calybites phasianipennela</i> Hubner	夏	
ニジュウシトリバガ科				
526	ニジュウシトリバ	<i>Alucita spilodesma</i> (Meyrick)	夏	
メイガ科				
527	ヒメトガリノメイガ	<i>Anania verbascalis</i> (Denis et Schiffermuller)	夏	秋
528	ツトガ	<i>Ancylolomia japonica</i> (Zeller)	?	
529	モンウスグロノメイガ	<i>Bradina geminalis</i> Caradja	夏	秋
530	ウスアカムラサキマダラメイガ	<i>Calguia defiguralis</i> Walker	夏	秋
531	シロマダラノメイガ	<i>Chabula onyehinalis</i> (Guenee)	夏	
532	オオシロモンノメイガ	<i>Chabula telphusalis</i> (Walker)	夏	
533	クロマダラツトガ	<i>Chrysoteuchia atosignata</i> (Zeller)	夏	
534	モンキシロノメイガ	<i>Cirrhochrista brizoalis</i> (Walker)	夏	
535	コブノメイガ	<i>Cnaphalocrocis medinalis</i> (Guenee)		秋
536	ワタヘリクロノメイガ	<i>Diaphania indica</i> (Saunders)		秋
537	ウスベニトガリメイガ	<i>Endotricha olivacealis</i> (Bremer)	夏	
538	キベリトガリメイガ	<i>Endotricha portialis</i> Walker		秋
539	アヤナミノメイガ	<i>Eurrhyarodes accessalis</i> (Walker)	?	
540	クロズノメイガ	<i>Goniorhynchus exemplaris</i> Hampson	夏	
541	キモンウスグロノメイガ	<i>Hendecasis magna</i> (Butler)	夏	
542	コキモンウスグロノメイガ	<i>Hendecasis pseudomagna</i> Yamanaka	夏	
543	モンキクロノメイガ	<i>Herpetogramma luctuosalis zelleri</i> (Bremer)	夏	
544	シロオビノメイガ	<i>Hymenia recurvalis</i> (Fabricius)	?	
545	トビイロシマメイガ	<i>Hypsopygia regina</i> (Butler)		秋
546	マメノメイガ	<i>Maruca testulalis</i> (Hubner)		秋
547	ウスオビキノメイガ	<i>Microstega jessica</i> (Butler)	夏	
548	コフタグロマダラメイガ	<i>Numonia pseudodichromella</i> Yamanaka	夏	
549	シロテンノメイガ	<i>Oiathrausta brevifascialis</i> (Wileman)	夏	
550	フタスジシマメイガ	<i>Orthopygia glaucinalis</i> (Linnaeus)		秋

551	フキノメイガ	<i>Ostrinia scapularis subpacificae</i> Mutuura et Munroe		夏	
552	メイガの一種	<i>Pagyda</i> sp.			秋
553	マエアカスカシノメイガ	<i>Palpita nigropunctalis</i> (Bremer)	春		秋
554	オオキバラノメイガ	<i>Pleuroptya harutai</i> (Inoue)		夏	
555	ウグイスノメイガ	<i>Pleuroptya ultimalis</i> (Walker)		夏	
556	コヨツメノメイガ	<i>Pleuroptya inferior</i> (Hampson)		夏	
557	ヨツメノメイガ	<i>Pleuroptya quadrimaculalis</i> (Kollar)		夏	
558	ナカキトガリノメイガ	<i>Preneopogon catenalis</i> (Wileman)		夏	
559	ヒトスジオオメイガ	<i>Scirpophaga lineata</i> (Butler)		夏	
560	セスジノメイガ	<i>Sinibotys evenoralis</i> (Walker)		夏	
561	ウラグロシロノメイガ	<i>Sitochroa palealis</i> (Denis et Schiffermuller)			秋
562	トビイロフタスジシマメイガ	<i>Stemmatophora valida</i> (Butler)		夏	
563	モンシロクロノメイガ	<i>Syllepte segnalis</i> (Leech)		夏	
564	ナカアカシマメイガ	<i>Tamraca torridalis</i> (Lederer)		夏	
565	マエモンシマメイガ	<i>Tegulifera bicoloralis</i> (Leech)		夏	
566	トピモンシロノメイガ	<i>Trichophysetis rufoterminalis</i> (Christoph)			秋
567	クロモンキノメイガ	<i>Udea testacea</i> (Butler)		夏	
トリバガ科					
568	ヨモギトリバ	<i>Leioptilus lienigianus</i> (Zeller)		夏	
セセリチョウ科					
569	クロセセリ	<i>Notocrypta curvifascia curvifascia</i> (C. et R. Felder)			秋
570	イチモンジセセリ	<i>Parnara guttata guttata</i> (Bremer et Grey)		夏	秋
571	チャバナセセリ	<i>Pelopidas mathias oberthueri</i> Evans		夏	秋
572	コチャバナセセリ	<i>Thoressa varia</i> (Murray)		夏	
アゲハチョウ科					
573	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon nipponum</i> (Fruhstorfer)	春	夏	秋
574	カラスアゲハ	<i>Papilio bianor dehaanii</i> C. et R.Felder	春	夏	
575	モンキアゲハ	<i>Papilio helenus nicconicolens</i> Butler		夏	
576	キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i> C. et R.Felder	春	夏	秋
577	ナガサキアゲハ	<i>Papilio memnon thunbergii</i> von Siebold		夏	秋
578	クロアゲハ	<i>Papilio protenor demetrius</i> Stoll		夏	
579	ナミアゲハ	<i>Papilio xuthus</i> Linnaeus	春	夏	
シロチョウ科					
580	ツマキチョウ	<i>Anthocharis scolymus</i> Butler	春		
581	モンキチョウ	<i>Colias erate poliographus</i> Motschulsky	春	夏	
582	キチョウ	<i>Eurema hecaba</i> (Linnaeus)	春	夏	秋
583	スジグロシロチョウ	<i>Pieris</i> ^(脚注13) (<i>Artogeia</i>) <i>melete melete</i> Menetries	春	夏	
584	モンシロチョウ	<i>Pieris</i> ^(脚注13) <i>rapae crucivora</i> Boisduval	春	夏	秋
シジミチョウ科					
585	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus ladonides</i> (de l'Orza)		夏	
586	ツバメシジミ	<i>Everes argiades hellotia</i> (Menetries)	春	夏	秋
587	ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i> (Linnaeus)			秋
588	ベニシジミ	<i>Lycaena phlaeas daimio</i> (Matsumura)	春	夏	秋
589	ムラサキツバメ	<i>Narathura bazalus turbata</i> (Butler)		夏	
590	ムラサキシジミ	<i>Narathura japonica</i> (Murray)		夏	秋

(脚注13) 2012年現在の体系では*Artogeia*属とする立場もある。

591	ゴイシシジミ	<i>Taraka hamada hamada</i> (H. Drace)		秋
592	ヤマトシジミ	<i>Zizeeria maha argia</i> (Menetries)		秋
	ウラギンシジミ科			
593	ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta paracuta</i> de Nicerille		秋
	タテハチョウ科			
594	ツマグロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius hyperbius</i> (Linnaeus)	夏	
595	ヒメアカタテハ	<i>Cynthia cardui</i> (Linnaeus)	夏	秋
596	イシガケチョウ	<i>Cyrestis thyodamas mabella</i> Fruhstorfer	夏	秋
597	ゴマダラチョウ	<i>Hestina japonica</i> (C. et R.Felder)	夏	
598	イチモンジチョウ	<i>Ladoga camilla japonica</i> (Menetries)	夏	
599	コムスジ	<i>Neptis sappho intermedia</i> W. B. Pryer	春	夏 秋
600	キタテハ	<i>Polygonia c-aureum c-aureum</i> (Linnaeus)	夏	秋
601	アカタテハ	<i>Vanessa indica</i> (Herbst)	春	秋
	テングチョウ科 ^(脚注14)			
602	テングチョウ	<i>Libythea celtis celtoides</i> Fruhstorfer	春	
	ジャノメチョウ科 ^(脚注15)			
603	クロヒカゲ	<i>Lethe diana diana</i> (Butler)		秋
604	ヒメジャノメ	<i>Mycalesis gotama fulginia</i> Fruhstorfer	夏	
605	サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevitschii</i> (Menetries)	春	
606	ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus</i> Butler	春	夏 秋
	カギバガ科			
607	アシベニカギバ	<i>Oreta pulchripes</i> Butler	夏	秋
	トガリバガ科			
608	オオアヤトガリバガ	<i>Habrosyne fraterna</i> Moore		秋
	シャクガ科			
609	ナミシャク的一种	<i>Abraxas</i> sp.	春	秋
610	クロクモエダシャク	<i>Apocleora rimosa</i> (Butler)	夏	秋
611	ヨモギエダシャク	<i>Ascotis selenaria cretacea</i> (Butler)	夏	
612	ヤマトエダシャク	<i>Cassyma deletaria</i> (Moore)		秋
613	フタテンオエダシャク	<i>Chasmia defixaria</i> (Walker)	夏	
614	クロスジアオナミシャク	<i>Chloroclystis v-ata</i> (Haworth)	夏	
615	ギンスジアオシャク	<i>Comibaena argentataria</i> (Leech)	夏	
616	アカホシヒメアオシャク	<i>Comostola rubripunctata</i> (Warren)	夏	
617	コヨツメアオシャク	<i>Comostola subtiliaria hympha</i> (Butler)	夏	
618	ナミスジコアオシャク	<i>Diplodesma ussuriaria</i> (Bremer)	夏	
619	フタシロスジナミシャク	<i>Epirrhoe supergressa</i> (Butler)	春	秋
620	ナミシャク的一种	<i>Eupithecia</i> sp.		秋
621	セスジナミシャク	<i>Evecliptopera decurrens illitata</i> (Wileman)	夏	
622	コシロスジアオシャク	<i>Hemistola veneta</i> (Butler)	夏	秋
623	ウラベニエダシャク	<i>Heterolocha aristonaria</i> (Walker)	夏	秋
624	サザナミオビエダシャク	<i>Heterostegane hyriaria</i> Warren	夏	
625	フトオビエダシャク	<i>Hypomecis crassestrigata</i> (Christoph)	夏	
626	オオウスモンキヒメシャク	<i>Idaea imbecilla</i> (Inoue)	夏	
627	スカシエダシャク	<i>Krananda semihyalina</i> Moore	夏	

^(脚注14) 2012年現在の体系ではタテハチョウ科テングチョウ亜科とする立場が有力である。

^(脚注15) 2012年現在の体系ではタテハチョウ科ジャノメチョウ亜科とする立場が有力である。

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地において確認された昆虫目録

628	フタホシシロエダシヤク	<i>Lomographa bimaculata subnotata</i> (Warren)		夏	
629	ウスフタスジシロエダシヤク	<i>Lomographa subspersata</i> (Wehrli)		夏	
630	ウスクモエダシヤク	<i>Menophra senilis</i> (Butler)		夏	
631	フタモンクロナミシヤク	<i>Microcalcarifera obscura</i> (Butler)		夏	
632	エグリヅマエダシヤク	<i>Odontoptera arida arida</i> (Butler)	春		
633	エグリトガリシヤク	<i>Ozola japonica</i> Prout		夏	
634	クロフヒメエダシヤク	<i>Peratophyga hyalinata grata</i> (Butler)		夏	
635	フタナミトビヒメシヤク	<i>Pylargosceles steganioides</i> (Butler)		夏	
636	ギンバナヒメシヤク	<i>Scopula epiorrhoe</i> Prout			秋
637	ウスキクロテンヒメシヤク	<i>Scopula ignobilis</i> (Warren)		夏	
638	ヒメシヤクの一つ	<i>Scopula</i> sp.			秋
639	アオシヤクの一つ	<i>Timandra</i> sp.			秋
640	ツマジロエダシヤク	<i>Trigonoptila latimarginaria</i> (Leech)			秋
641	ホソバナミシヤク	<i>Tyloptera bella bella</i> (Butler)		夏	
642	トビスジトガリナミシヤク	<i>Zola terranea</i> (Butler)			秋
カレハガ科					
643	タケカレハ	<i>Euthrix albomaculata japonica</i> Lajonquiere		夏	
カイコガ科					
644	クワコ	<i>Bombyx mandarina</i> (Moore)		夏	
スズメガ科					
645	コスズメ	<i>Theretra japonica</i> (Boisduval)		夏	
646	キイロスズメ	<i>Theretra nesus</i> (Drury)		夏	
647	セスジスズメ	<i>Theretra oldenlandiae</i> (Fabricius)			秋
648	ブドウスズメ	<i>Acosmeryx castanea</i> Rothschild de Jordan		夏	
649	エビガラスズメ	<i>Agrius convolvuli</i> (Linnaeus)			秋
650	クルマスズメ	<i>Ampelophaga rubiginosa</i> Bremer et Grey		夏	
651	ウンモンズズメ	<i>Callambulyx tatarinovii gabyae</i> Bryk		夏	
652	トビイロスズメ	<i>Clanis bilineata tsingtauica</i> Mell		夏	
シャチホコガ科					
653	セダカシャチホコ	<i>Rabta cristata</i> (Butler)		夏	
ドクガ科					
654	アカヒゲドクガ	<i>Calliteara lunulata</i> (Butler)	春		
655	チャドクガ	<i>Euproctis pseudoconspersa</i> (Strand)		夏	
656	ドクガ	<i>Euproctis subflava</i> (Bremer)		夏	
ヒトリガ科					
657	ヒメホシキコケガ	<i>Asura dharmia butleri</i> (Leech)		夏	
658	キマエホソバ	<i>Eilema japonica japonica</i> (Leech)		夏	
659	クロスジチビコケガ	<i>Manoba rectilinea chinesica</i> Draudt		夏	秋
660	ハガタバニコケガ	<i>Miltochrista aberrans aberrans</i> Butler		夏	秋
661	チャオビチビコケガ	<i>Philenora latifasciata</i> Inoue et Kobayashi		夏	
662	スジモンヒトリ	<i>Spilarctia seriatopunctata seriatopunctata</i> Motschulsky	春	夏	秋
663	キハラゴマダラヒトリ	<i>Spilosoma lubricipeda</i> (Linnaeus)	春	夏	秋
664	ゴマダラキコケガ	<i>Stigmatophora flava</i> (Bremer et Grey)		夏	
ヤガ科					
665	クサシロキヨトウ	<i>Acantholeucania lorey</i> (Duponchel)			秋
666	ナカジロシタバ	<i>Aedia leucomelas</i> (Linnaeus)			秋

667	タマナヤガ	<i>Agrotis ipsilon</i> (Hufnagel)		秋
668	マメチャイロキヨトウ	<i>Aletia consanguis</i> (Guenee)		秋
669	サビイロコヤガ	<i>Amyna stellata</i> Butler		秋
670	カバマダラヨトウ	<i>Anapamea cuneata</i> (Leech)	夏	
671	マダラホソコヤガ	<i>Araeopteron fragmenta</i> Inoue	夏	
672	キスジウスキヨトウ	<i>Archana sparganii</i> (Esper)	夏	
673	フクラズズメ	<i>Arcte coerula</i> (Guenee)	夏	
674	シロテンウスグロヨトウ	<i>Athetis albisignata</i> (Oberthur)	夏	
675	ヒメサビスジヨトウ	<i>Athetis stellata</i> (Moore)	夏	秋
676	クロハナコヤガ	<i>Aventiola pusilla</i> (Butler)	夏	
677	モクメヨトウ	<i>Axylia putris</i> (Linnaeus)		秋
678	シロスジアツバ	<i>Bertula spacoalis</i> (Walker)	夏	
679	コウンモンクチバ	<i>Blasticorhinus ussuriensis</i> (Bremer)	夏	
680	ウスヅマアツバ	<i>Bomolocha perspicua</i> (Leech)	夏	
681	キスジツマキリヨトウ	<i>Callopietria japonibia</i> Inoue et Sugi	夏	
682	イチジクキンウワバ	<i>Chrysodeixis eriosoma</i> (Doubleday)	夏	
683	エゾギクキンウワバ	<i>Ctenoplusia aibostriata</i> (Bremer et Grey)		秋
684	ホソバセダカモクメ	<i>Cucullia fraterna</i> Butler		秋
685	ウスヅマクチバ	<i>Dinumma deponens</i> Walker	夏	
686	モンムラサキクチバ	<i>Ercheia umbrosa</i> Butler	夏	
687	ギンスジキンウワバ	<i>Erythroplusia rutilifrons</i> (Walker)	夏	
688	アカガネヨトウ	<i>Euplexia lucipara</i> (Linnaeus)		秋
689	ハイイロリंगा	<i>Gabala argentata</i> Butler	夏	
690	クロオビリंगा	<i>Gelastocera exusta</i> Butler	夏	
691	ソトウスアツバ	<i>Hadennia oblique</i> (Wileman)		秋
692	オオタバコガ	<i>Helicoverpa armigera</i> (Hubner)		秋
693	ウスキミスジアツバ	<i>Herminia arenosa</i> Butler	夏	
694	トビスジアツバ	<i>Herminia tarsicrinalis</i> (Knoch)	夏	
695	オオシラナミアツバ	<i>Hipoepa fractalis</i> (Guenee)		秋
696	ソトウスグロアツバ	<i>Hydrillodes repugnalis</i> (Walker)	夏	秋
697	トビモンアツバ	<i>Hypena indicatalis</i> Walker		秋
698	タイワンキシタアツバ	<i>Hypena trigonalis</i> (Guenee)	夏	
699	モンキコヤガ	<i>Hyperstrotia flavipuncta</i> (Leech)	夏	
700	スジシロキヨトウ	<i>Leucania striata</i> Leech		秋
701	ニセミカドアツバ	<i>Lophomilia takao</i> Sugi	夏	
702	クビグロクチバ	<i>Lygephila maxima</i> (Bremer)	夏	
703	キクギンウワバ	<i>Macdunnoughia confusa</i> (Stephens)	夏	
704	ヒメオビコヤガ	<i>Maliattha arefacta</i> (Butler)	夏	
705	ヨトウガ	<i>Mamestra brassicae</i> (Linnaeus)		秋
706	シャクドウクチバ	<i>Mecodina nubiferalis</i> (Leech)	夏	
707	ニセウンモンクチバ	<i>Mocis ancilla</i> (Warren)	夏	
708	オオウンモンクチバ	<i>Mocis undata</i> (Fabricius)		秋
709	フタオビキヨトウ	<i>Mythimna turca</i> (Linnaeus)	夏	
710	アカエグリバ	<i>Oraesia excavata</i> (Butler)		秋
711	シロマダラコヤガ	<i>Protodeltote distinguenda</i> (Staudinger)	夏	
712	フタスジヨトウ	<i>Protomiselia bilinea</i> (Hampson)	夏	

713	マエホシヨトウ	<i>Pyrrhivalva sordida</i> (Butler)		秋
714	シロシタヨトウ	<i>Sarcopolia illoba</i> (Butler)		秋
715	オオアカマエアツバ	<i>Simplicia niphona</i> (Butler)	夏	秋
716	マルモンシロガ	<i>Sphragifera sigillata</i> (Menetries)		秋
717	ハグルマトモエ	<i>Spirama helicina</i> (Hubner)	夏	
718	スジキリヨトウ	<i>Spodoptera depravata</i> (Butler)		秋
719	ハスモンヨトウ	<i>Spodoptera litura</i> (Fabricius)		秋
720	ムモンキイロアツバ	<i>Stenhyphen nigripuncta</i> (Wileman)	夏	
721	クロシラフクチバ	<i>Sypnoides fumosa</i> (Butler)	夏	
722	ナシケンモン	<i>Viminia rumicis</i> (Linnaeus)	夏	
723	マエキヤガ	<i>Xestia stupenda</i> (Butler)		秋
724	ツマオビアツバ	<i>Zanclognatha griselda</i> (Butler)		秋
725	ヒメコブヒゲアツバ	<i>Zanclognatha tarsipennalis</i> (Treitschke)	夏	

2) 調査結果の概要

夏季から春季にかけて3回行った調査の結果、12目148科725種を確認することができた(ここに報告された科や目以外の昆虫についても調査は行ったが、十分な検討を加えるには至らなかったのでリストから除外した)。内訳を見ると、夏季に564種、秋季に121種、春季に175種が確認されている。秋季以降の種数の減少は季節的なことも関係しているが、1994年の記録的な小雨の影響が大きいものと考えられる。

また、リスト中のムクゲキスイムシ科の*Biphyllus* sp. は未記載種、ハエヤドリクロバチ科の*Coptera* および*Odontopria* は日本未記録属である。

3) 区域ごとの昆虫相の特色

R1は夏季に277種、秋季に82種、春季に73種が確認された。このルートには尾根沿いに草原的な環境が広がっているためナガカメムシ科が、常緑広葉樹の枯木や枯枝が多かったのでケシキスイ科が他のルートよりも多く見られた。ライトトラップでは、全体の約半分に当たる16種のオサムシ科甲虫が採集された。また、ガ類ではメイガ科が特に多く採集された。土壌昆虫ではアリゾカムシ科およびコケムシ科甲虫の個体数がR2よりも多く、広葉樹林の林床の湿潤さを反映している。

R2は餌木採集やマレーズトラップといった特殊な採集法を行ったために、他の3ルートよりも種数が多く見られた。夏季に386種、秋季に74種、春季に109種が確認された。トンボ類(オニヤンマ科、ヤンマ科、トンボ科)、バッタ科、ウンカ・ヨコバイ類、カメムシ科、ガムシ科、タマムシ科、カミキリムシ科、ハムシ科、ゾウムシ科が他のルートよりも多く見られた。また、ガ類では一部のヤガ科アツバ類が多く採集された。土壌昆虫で

はハネカクシ科およびマグソコガネ類甲虫の個体数がR1よりも多く見られた。

R3はスウィーピング法、ビーティング法、ベイトトラップだけで採集を行ったために、得られた種数は少ない。夏季に55種、春季に66種が確認された。ここでは、コアオハナムグリやシロテンハナムグリといった訪花性の甲虫が得られている。ルート入り口付近に水田があるために、湿地に多くみられるコゴモクムシやオオゴモクムシといったゴモクムシ類が多く見られた。チョウ類ではコチャバナセセリ、キタテハといった草原性の種が主体である。

R4からは54種が夏季の調査で採集されている。このルートでは餌木トラップを使用しなかったにも関わらず、植物の生体を食するゾウムシ科甲虫が多数見られた。

4) 保全昆虫および昆虫相の保全に関するコメント

日本国内もしくは九州において保全の対象となる昆虫は、ミズムシ(*Hesperocorixa distanti* (Kirkaldy))が挙げられる。保全のガイドラインとなる環境庁が定めた「絶滅のおそれのある野生生物リスト」(朝比奈ほか1992)以外にも、「日本の重要な昆虫類 北九州版」(環境庁1978)、「日本産蝶類の衰亡と保護 第2集」(矢田・上田1993)、「福岡県レッドデータブック2001 福岡県の希少野生生物」(福岡県環境部自然環境課2001)、「環境省版第4次レッドリスト」(環境省2012)を参考としたが、該当する種は採集されていない。

本種は「絶滅のおそれのある野生生物リスト」に、希少種として扱われている。近年の止水域の環境悪化にともない、各地で個体数が減少していることが指定の理由である。日本には2亜種(*H. distanti distanti* (Kirkaldy))

と *H. distanti hokkensis* (Matsumura) ホッケミズムシ) が分布しているが、今回採集されたのは後者の方である。夏季調査のライトトラップにおいて、R1とR2の2箇所ですべて採集された。本種は走光性があるので、調査地外での発生も考えられ、今後、生息地の確認が必要とされる。

昆虫相の保全という観点では、1) 森林性の昆虫相、2) 草原性の昆虫相、3) 水域の昆虫相の3つに大別して、候補地を下に挙げた。

森林性の昆虫相は、R1の南半分の常緑広葉樹林でヒラタゴミムシ・ナガゴミムシ、アリヅカムシ類、ケシキスイ類が豊富に見られる。R2の最奥部の旧果樹園地の周囲には陸生ガムシ類、テントウムシ類、カミキリ類、ゾウムシ類が見られる。R4の溜池付近の斜面にはゾウムシ類が豊富である。

草原性の昆虫はR2の堰堤付近にバッタ類、ウンカ・ヨコバイ類、コガネムシ類が多く生息している。道路沿いの雑草群落が主要な発生源であるが、この堰堤の上流部が湿地状になっており、ウンカ・ヨコバイ類の重要な発生源となっている。

水生・半水生昆虫は全体的に見ると貧弱であるが、R2の奥部の沢沿いと、R4の溜池周辺でトンボ類が発生している。上述のミズムシの発生地は不明である。

5) 総合考察

725種という種数は福岡市周辺の丘陵地と比較すると多いといえる。これは調査地内に二次林、人工林、果樹園、水田、畑地、溜池などの多様な環境が混在しているためである。しかし、北九州市山田緑地で行われた昆虫相の調査では6目(トンボ目、バッタ目、カメムシ目、コウチュウ目、チョウ目、ハチ目)だけの調査ではあるが1,263種が確認されている(三枝ほか1992)ので、当地の昆虫相が特に豊かとはいえない。特に、森林性の昆虫相が貧弱である。

調査地内の人為的影響を強く受けた植生は、管理が十分に行われていないために、二次林内に枯れた樹木が散在していたり、休耕田には雑草が繁茂している。このことが昆虫相にとっては幸いして、ある程度の多様性を維持できている原因と思われる。

調査地の中で保全の候補地を先に述べたが、R1の入り口付近、R2の最奥部、R4の溜池周辺部の二次林と周縁のマント群落を保存し、草原性の昆虫相の保全と同時に、林内の乾燥を防ぎ、森林性の昆虫相も保全できるような配慮が必要とされる。また、水生植物群落を発達させている溜池は、水生・半水生昆虫の格好の生息地になっているので保全されることが望ましい。

6) 2012年現在の所見

本調査は、ただ1シーズン限りの調査であり、当然分布しているべき種が上がっていないケースがおそらくかなりあると思われる。目立ったところでは、トンボが合計10種というのは少なすぎるし、ハンミョウがゼロ、大型のスズメバチもゼロというのは、調査不足の感が否めない。チョウ類もまだまだ追加が見込まれる。実際には、2004年以降に環境モニタリングを実施しており、蝶類の追加種やハンミョウ、ホタル類等が確認されている。一方、キャンパス造成によって多くの調査地の環境が激変し、昆虫相の直接的な比較が困難となっているが、生物多様性保全ゾーンでは当時の環境が多く残されているため、20年近く経過した現在の昆虫相の解明と、本リストとの比較が強く望まれる(生物多様性保全ゾーンにおいても、ヨコバイ類やチョウ類の多様性は一時大きく低下したが、近年、回復傾向が見られ出している)。

また、本リストで登場している顕著な外来種は、イネミズゾウムシ、アルファルファタコゾウムシ程度であるが、これについてもその後の20年間でどれほど追加されたか、変動があったか強く興味を持たれるところである。

<引用文献>

- 朝比奈正二郎・今泉吉典・上野俊一・黒田長久・中村守純 (1992) 日本絶滅危機動物図鑑 レッドデータアニマルズ. 190pp.
- 福岡県環境部自然環境課(2001) 福岡県レッドデータブック2001 福岡県の希少野生生物. 448pp.
- 平嶋義宏監修(1989) 日本産昆虫総目録. 1767pp.
- 環境庁編(1978) 日本の重要な昆虫類 北九州版.
- 環境庁編(2012) 第4次レッドリスト.
- 黒澤良彦・久松定成・佐々治寛之(1985) 原色日本甲虫図鑑 (III). 500pp.
- 日本蟻類研究会編(1989) 日本産アリ類の検索と解説 (I). 42pp.
- 野村周平(1995) 究極のトラップ. 新筑紫の昆虫, (4): 87-104.
- Oman, P. W., W. J. Knight and M. W. Nielson (1990) Leafhoppers (Cicadellidae): A bibliography, generic check-list and index to the world literature 1956-1985. CAB international. 368pp.
- Ross, H. H. (1968) The evolution and dispersal of the grassland leafhopper genus *Exitianus*, with keys to the Old World species (Cicadellidae: Homoptera). *Bull. Br. Mus. nat. Hist. (Ent.)*, 22: 1-30.

1994-1995年に九州大学伊都キャンパス建設予定地において確認された昆虫目録

三枝豊平・河村忠・矢田脩・上田恭一郎・新海義治・田畑
郁夫・安永智秀・紙谷聡志・野村周平・沢田佳久・八
尋克郎・神毛恵・上田将人・佐々木公隆・沢田浩司・
山根正気・白水智恵(1992) 山田緑地の昆虫類とそ
の棲息環境. 山田緑地の自然, 77-159.
矢田脩・上田恭一郎共編(1993) 日本産蝶類の衰亡と保
護 第2集. 208pp.

A list of insect species recorded from the destination of the Ito Campus of Kyushu University in 1994–1995

Shûhei NOMURA, Satoshi KAMITANI

Abstract

Summary: Three times of the insect inventory surveys were conducted from the summer in 1994 to the spring in 1995 at the destination (at that time) of the Ito campus of Kyushu University, and the result is herewith reported. A total of 725 insect species of 148 families in 12 orders were listed up. The numbers of insect species in each survey (year, season) were as follows: 564 (1994 summer), 121 (1994 autumn), 175 (1995 spring). The list shown here is based on the notes made by the authors in 1995, and the comments in 2012 are supplemented. The recent fauna of insects in the Ito campus should be surveyed and compared with the insect fauna about twenty years ago shown here.

Keywords: inventory, Kyushu University, Ito Campus, insect fauna, 1994–1995